

各 位

平成 29 年 4 月 15 日  
公益社団法人 日本材料学会  
コンクリート用骨材部門委員会  
委員長 大野義照  
コンクリート工事用樹脂部門委員会  
委員長 鎌田敏郎

平成 29 年度コンクリート用骨材・コンクリート工事用樹脂合同部門委員会・見学会（公開）  
開催のご案内

時下、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。また平素より、コンクリート用骨材部門委員会並びにコンクリート工事用樹脂部門委員会の活動にご協力を賜り、感謝申し上げます。

高度経済成長期に建設された道路、鉄道などの社会インフラは、供用開始から 50 年以上経過し、その老朽化が社会問題化しております。コンクリート用骨材部門委員会では、このような社会インフラのうち、供用開始後にアルカリ骨材反応による劣化が認められ、補修工事が行われた構造物の現在の状況を調査することを目的に、平成 27 年度から部門委員会（公開）の開催に併せて補修構造物の見学会を行ってまいりました。平成 27 年度は鳥取県八頭町の旧八東中学校、平成 28 年度は広島県廿日市市の山陽新幹線架道橋ならびに広島バイパス廿日市高架橋の見学会を行い、同時に開催された部門委員会（公開）でアルカリ骨材反応の現在の状況、補修工法や補修効果について討議を行ってまいりました。

平成 29 年度は、補修工法や維持管理技術に関する知見も議論しているコンクリート工事用樹脂部門委員会との合同企画として、アルカリ骨材反応の損傷に対し先駆的に取り組んでこられた阪神高速道路の補修事例の見学会とともに、合同部門委員会を開催することとしました。見学会あるいは合同部門委員会の部分参加も含めて、関係各位の積極的なご参加をお待ちしております。

記

1. 日 時：平成 29 年 6 月 5 日（月）13:00～17:00
2. 集合場所：大阪市営地下鉄中央線 九条駅東改札口（東東改札）
3. 委員会場：阪神高速技術(株)会議室（大阪市西区西本町 1 - 4 - 1 オリックス本町ビル）
4. スケジュール：
  - 13:00 大阪市営地下鉄中央線九条駅東改札口（東東改札）集合  
徒歩にて阪神高速大阪港線本田高架橋下へ移動
  - 13:20～ 大阪港線 R C 橋脚・鋼鈑接着現場見学
  - 14:20～ 地下鉄にて九条駅→本町駅へ移動（19 番出口）
  - 14:45 オリックス本町ビル到着
  - 15:00～ 合同部門委員会（於：阪神高速技術(株)会議室）
    - 開会挨拶 大野義照（コンクリート用骨材部門委員会委員長）
    - 講演
    - ① 阪神高速道路高架橋の A S R 損傷調査・補修とその後  
西林新蔵（鳥取大学名誉教授）  
新名 勉（阪神高速道路(株)技術部）

② 阪神高速道路におけるA S R橋脚の維持管理

松本 茂（阪神高速道路技術センター）

閉会挨拶

高谷 哲（コンクリート工事中樹脂部門委員会幹事）

17:00 閉会

5. 定 員：40名

6. 参加費：無料

7. 懇親会：講師を囲んで有志により開催（会費5000円程度）

8. 参加申込：恐れ入りますが、準備の都合上5月22日（月）までに次ページの申込書に記入の上、

E-mailの添付ファイルもしくはFAXで下記宛にお申し込み下さい。

申込先：幹事 高見新一 大阪産業大学工学部都市創造工学科

TEL 072-875-3001（内線3741） FAX 072-875-5044

E-mail: [takami@ce.osaka-sandai.ac.jp](mailto:takami@ce.osaka-sandai.ac.jp)

以上